

ADVANCE

平成26年度 1年A組

神無月 / 28

学級通信 88号

~ 一歩前へ進もう ~ まずは楽しもう!

昨日、体育館で合唱祭の最終リハーサルがありました。教室より音楽室よりも大きなところで歌うと、周りの声が全然聞こえなくて不安になったと思います。それくらい声が広がってしまって、か細いものになってしまいます。案の定、みんなの声も教室より聞こえませんでした。ひょっとしたら教室で歌っているよりももっともって声を出した、という人もいたかもしれませんが、それではまだ足りません。1人ひとりがもうあとひと踏ん張りすることが必要ですね。

戻ってきてから「楽しみましたか?」と聞きました。楽しめた人は4~5人しかいませんでした。「カリブ夢の旅」はノリの良い曲です。金曜日にも眞木先生から「ノリノリで歌いましょう」と言われましたね。多分、1年生の他のクラスの歌よりも、楽しみやすい歌だと思います。舞台の上に乗って降りるまで3分弱です。その時間を思い切り楽しみましょう。



想像してみてください。合唱祭の本番。みんなは舞台上に上がり、たくさんの証明に照らされます。その時間だけは、たくさんの人の時間がみんなを見ること、みんなの歌を聴くことに使われます。一生のうちでそんな機会はめったにありません。多くの高校では合唱祭をやっていないと聞いているので、中学を卒業したら、もうそんな機会は無いかもしれません。しかも合唱です。1人ではなく、たくさんの人と一緒に歌を歌います。少なくとも先生は大人になってから、たくさんの人で歌を歌うなんていう機会にはほとんど恵まれていません。人によっては、こんな経験をできるのは中学にいる間だけかもしれないのです。さらに今年は体育館ではなくて市民ホールで歌います。とても貴重な経験だと思いませんか。

せっかくの機会です。とことん楽しみましょう。舞台上で歌えるのはたった1回です。その1回にすべての力を注いで、終わった後に「やり切った」と思えるようにしましょう。そのためには「楽しもう」と意識をすることが大切です。ドキドキするのは緊張だけではなくて楽しみでドキドキできるといいですね。

合唱祭は明日です。今日は早く寝て明日に備えるようにしましょう。

連載「働くこと」その

やれることをすべてやり切って臨んだ2回目の試験。1回目と同じように1次試験は合格。2次試験では面接で全く考えていなかったことを聞かれて、正直に「わかりません」と答えた。講師経験のある人が経験をもとにいろんなことを話しているのを聞き、やっぱり自分はダメだなと思った。

ところが10月。届いたのは合格通知。心の底からびっくりした。それまで何も言わなかった両親がものすごく喜んでいて。その姿を見て、初めて自分も喜んだ。 つづく